



ひらかわ

市議会だより

平成24年
12月定例会

第29号

平成25年3月15日発行



目次

◆平成24年第4回（12月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～6
◆議決一覧表	7
◆市政に関する一般質問より（9議員）	8～13
◆平成25年第1回（1月）臨時会	14
◆議会を傍聴しませんか	15
◆議会の動き・編集室から	16

春を待つ岩木山

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988

平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp

第4回（12月）定例会

平成24年第4回平川市議会定例会は、12月6日から14日までの9日間を会期として開催されました。

本定例会では、人事案件1件、条例案2件、条例改正案4件、規約の変更3件、指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間8件、計画の策定1件、事業の施行1件、平成24年度補正予算案7件、合わせて27件が上程され、これらを慎重に審議した結果、全ての議案が原案同意、原案可決となりました。また、最終日（14日）には平川市農業委員会委員の推薦について審議され、女性3名を議会推薦することになりました。



【会期日程】

- 12月6日(木) 本会議
- 12月7日(金) (議案熟考のため休会)
- 12月8日(土) (休会)
- 12月9日(日) (休会)
- 12月10日(月) 常任委員会
- 12月11日(火) 本会議(一般質問1日目)
- 12月12日(水) 本会議(一般質問2日目)
- 12月13日(木) (議事整理のため休会)
- 12月14日(金) 本会議

審議した議案

人事案件

●平川市教育委員会委員に

佐々木 幸子 氏を再任

平川市教育委員会委員 佐々木幸子氏の任期が、平成25年3月5日をもって満了するので、再任することに同意。

住 所 平川市碓ヶ関
昭和20年生

●農業委員会委員（議会推薦）に

乗 田 京子 氏を推薦

住 所 平川市小杉
昭和19年生

小田桐 志賀子 氏を推薦

住 所 平川市中佐渡
昭和25年生

齋 藤 美也子 氏を推薦

住 所 平川市小国
昭和43年生

条例案・条例改正案

●平川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案（公布の日から施行）

災害弔慰金の支給等に関する法律の一部を改正する法律が公布、施行されたことに伴い、支給対象者の範囲を改めるため。

●平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案（公布の日から施行）

青森県ひとり親家庭等医療費助成事業実施要領の一部改正に伴い、第2条の支給対象に父または母が配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護に関する法律第10条

第1項による命令を受けた児童を加え、また同条の号の整理を行うため。

質 疑

問 離婚していなくても裁判所に認められれば支給されるとした児童扶養手当に関連する、裁判所への費用は。

答 1,000円分の収入印紙、戸籍謄本、必要に応じて診断書が必要である。

●平川市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例案（公布の日から施行）

青森県重度心身障害者医療費助成事業実施要領が語句の整理等のため一部改正されたことから、同様の整理を行うため。

●平川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案（平成25年7月1日から施行）

ごみ処理経費の公平な負担とごみの減量化を図るため家庭系の粗大ごみの収集に関し、手数料を徴収するため。

質 疑

問 粗大ごみ有料化の目的は。

答 負担の公平性を拡大するために有料化及び毎戸収集を実施し、ごみの減量化をする。

問 非常に厳しい時勢の中で、市民に負担増を求めることになるが、民意の結果であるのか。

答 他市町村の状況、ホームページ上での意見公募、平川市環境審議会にて審議していただいた結果により有料化を市長に答申した。

反対討論あり

有料化の目的があいまいであり、十分な議論が必要であるため反対する。

賛成討論あり

可燃ごみ、不燃ごみの有料収集との整合性、排出量に応じた費用負担の公平性の観点からの有料化であり、ごみ処理経費の公平な負担と、ごみの減量化が図られるため賛成する。

●平川市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例案（公布の日から施行）

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による水道法の一部改正に伴い、水道布設工事監督者等の資格基準等を定めるため。

質 疑

問 水道法と同じ基準で条例を定めるというが、これまでの基準と大きく違う部分はあるのか。

答 水道法施行令で定められた内容をそのまま条例化しているので、大きく違う部分はない。

●平川市公共下水道の構造等の基準を定める条例案（公布の日から施行）

地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律の施行による下水道法の一部改正に伴い、公共下水道の構造等の基準を定めるため。

質 疑

問 既存施設の基準不適合は改善しないのか。

答 下水道法で定められた基準と同様の基準で定めたので、これに合わない既存の施設は改善することになる。

補 正 予 算

●平成24年度平川市一般会計補正予算（第5号）

歳入歳出予算総額にそれぞれ5,287万5,000円を追加し、総額を165億4,568万1,000円とする。

歳入では、保育料844万9,000円追加、障害児通所等給付費ほか618万4,000円追加、保育所運営費1,392万2,000円追加、子ども手当等1,513万8,000円減額、地域組織活動費100万8,000円減額、児童館運営費180万円減額、財政調整基金繰入金1億円繰り戻しなど。

歳出では、旧おのえ幼稚園解体工事費945万4,000円減額、保育所運営費3,384万3,000円追加、最終処分場管理委託料410万9,000円減額、新規就農施設等整備事業補助金393万円減額、道路新設改良費700万円追加、市内小・中学校光熱水費458万6,000円追加など。

質 疑

問 財政調整金繰入金の減額となった主なるものは何か。

答 人件費の減少、たけのこ温泉改修事業取り下げ、こども手当等の減額、前年度繰越金が出てきたこと等によるものである。

●平成24年度平川市国民健康保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算総額に6,411万5,000円を追加し、総額を43億2,390万3,000円とする。

歳入では、療養給付費交付金に平成23年度の実績に伴う追加交付1,912万5,000円、繰入金の一般会計繰入金1,416万9,000円追加、財政調整基金繰入金3,033万7,000円追加、前年度繰越金として繰越金37万4,000円追加。

歳出では、期末手当等改訂により総務費38万4,000円減額、平成23年度療養給付費等負担金及び国庫補助金の実績に伴う返還金として償還金6,449万9,000円を追加。

質 疑

問 医療費の伸びはどのようになっているか

答 今年度途中であるが、一般被保険者一人当たりの医療費は、昨年度と比較して5%ほど伸びている。

●平成24年度平川市介護保険特別会計補正予算（第2号）

歳入歳出予算総額に2,041万5,000円を追加し、総額を34億9,769万円とする。

歳入では、国庫支出金510万6,000円追加、支払基金交付金590万5,000円追加、県支出金309万4,000円追加、繰入金631万円追加。

歳出では、総務費22万4,000円追加、保険給付費2,046万9,000円追加、地域支援事業費27万8,000円減額。

質 疑

問 介護認定者と保険給付の関係の調査について、どのように進んでいるか。

答 適正化事業として認定調査を実施する予定であり、資格を有する人材確保のため臨時職員を募集している。

●平成24年度平川市国民健康保険診療施設事業 診療所特別会計補正予算（第3号）

歳入歳出予算総額から期末手当の減額分として人件費の調整を行い、97万7,000円を減額し、総額を4億4,444万2,000円とする。

質 疑

問 碓ヶ関診療所の現在の患者動向は。

答 1日平均37～38人、一人当たりの医療費は約5,200円である。

●平成24年度平川市学校給食センター特別会計 補正予算（第2号）

歳入歳出予算総額から54万円を減額し、総額を3億5,979万1,000円とする。

歳入では、一般会計繰入金414万円減額、雑入20万円追加、市債340万円とする。

歳出では、学校給食費を54万円減額する。

質 疑

問 エコカー補助金対象車について。

答 平賀学校給食センターにある配送車5台のうち1台の更新であり、この車の燃費がエコカー補助金の対象である。

●平成24年度平川市水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出の人件費の調整で19万5,000円を減額し、企業会計固定資産データ作成業務委託料を50万4,000円増額。合計で30万9,000円を増額する。

●平成24年度平川市下水道事業会計補正予算（第2号）

収益的支出の人件費の調整で29万円を減額。企業会計固定資産データ作成業務委託料ほかで122万2,000円を増額。合計で93万2,000円を増額する。

資本的支出の汚水ます設置工事費として175万円を増額する。

そ の 他

●青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について

（平成25年4月1日から施行）

構成団体である三戸郡町村会館管理組合が平成25年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について

（平成25年4月1日から施行）

構成団体である三戸郡町村会館管理組合が平成25年3月31日をもって解散することに伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●津軽広域連合規約の一部変更について

（平成25年4月1日から施行）

障害者自立支援法の一部改正に伴い、津軽広域連合の規約の中にあります広域連合の処理する事務及び広域連合の作成する広域連合計画の項目に係る規定を整理するなどの規約を変更することについて、地方自治法第291条の11の規定により議会の議決を必要とするため。

●久吉辺地総合整備計画の策定について

今回策定する計画は、久吉たけのこ温泉改築事業ほか1事業を登載するもので、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置等に関する法律の規定により議会の議決を経て計画を策定する必要があるため。

質 疑

問 今回施設の老朽化に伴い改築・改修するが、将来的に同様の事態となるたびに市の財政負担となる。町会に建物ごと譲渡するなど、市の方針を示すべきではないか。

答 指定管理・町会への譲渡などが考えられるが、地域の方との協議の結果次第である。

●農業用施設災害復旧事業の施行について

土地改良法第96条の4において準用する、同法第88条第1項の規定により農業用施設災害復旧事業の工事計画を定め、市営事業として施行するため。

平成24年8月6日発生の豪雨災害により被災した碓ヶ関樋ヶ沢地区及び碓ヶ関山本地区計2件の農業用施設災害。

質 疑

問 事業施行について議会で議決する必要がある理由は。

答 土地改良法において、農業用施設の災害復旧事業を実施する場合はあらかじめ議会の議決を経ることとなっている。

指定管理者の指定及び
指定管理者の管理の期間

※質疑のあったものを抜粋

平川市公の施設の指定管理者の指定等に関する条例第3条及び第4条の規定に基づき、指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について議会の議決を求めるため。

●平川市農家蔵の館

質 疑

問 いつも鎖がしてあり、駐車場を利用することができない。どのくらいの日数開けているのか。

答 施設は指定管理しているNPOが事業を実施する場合に使われており、駐車場利用の際はNPOに申し込みをすると使える。

指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間一覧表

施設名称	指定管理者	期 間
平川市平賀総合運動施設グラウンド	特定非営利活動法人平川市体育協会	平成25年4月1日～平成30年3月31日
平川市平賀総合運動施設屋内温水プール	〃	〃
平川市平賀総合運動施設体育館	〃	〃
平川市尾上地域福祉センター	社会福祉法人平川市社会福祉協議会	〃
平川市尾上保健センター	〃	〃
平川市碓ヶ関地域福祉センター	〃	〃
平川市平賀児童館及び平川市尾上児童館	〃	〃
平川市農家蔵の館	特定非営利活動法人尾上蔵保存利活用促進会	〃



平賀総合運動施設体育館



尾上地域福祉センター



農家蔵の館

平成 24 年
(12 月議会)

第4回 定例会議決一覧表

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
【人 事 案 件】						
104	平川市教育委員会委員の任命について	原案同意				
	平川市農業委員会委員の推薦について	推 薦				
【条例案・条例改正案】						
105	平川市災害弔慰金の支給等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
106	平川市ひとり親家庭等医療費給付条例の一部を改正する条例案	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
107	平川市重度心身障害者医療費助成条例の一部を改正する条例案	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
108	平川市廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立多数	教育民生	原案可決	挙手採決
109	平川市水道布設工事監督者の配置基準及び資格基準並びに水道技術管理者の資格基準に関する条例案	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
110	平川市公共下水道の構造等の基準を定める条例案	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
【そ の 他】						
111	青森県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村総合事務組合同約の変更について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
112	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同約の変更について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
113	津軽広域連合規約の一部変更について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
114	久吉辺地総合整備計画の策定について	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
115	農業用施設災害復旧事業の施行について	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
【指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について】						
116	平川市平賀総合運動施設グラウンド	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
117	平川市平賀総合運動施設屋内温水プール	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
118	平川市平賀総合運動施設体育館	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
119	平川市尾上地域福祉センター	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
120	平川市尾上保健センター	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
121	平川市碓ヶ間地域福祉センター	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
122	平川市平賀児童館及び平川市尾上児童館	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
123	平川市農家蔵の館	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
【補正予算案】						
124	平成 24 年度 平川市一般会計補正予算案（第 5 号）	原案可決	全会一致	総務企画	原案可決	
125	平成 24 年度 平川市国民健康保険特別会計補正予算案（第 2 号）	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
126	平成 24 年度 平川市介護保険特別会計補正予算案（第 2 号）	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
127	平成 24 年度 平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案（第 3 号）	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
128	平成 24 年度 平川市学校給食センター特別会計補正予算案（第 2 号）	原案可決	全会一致	教育民生	原案可決	
129	平成 24 年度 平川市水道事業会計補正予算案（第 2 号）	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	
130	平成 24 年度 平川市下水道事業会計補正予算案（第 2 号）	原案可決	全会一致	建設経済	原案可決	

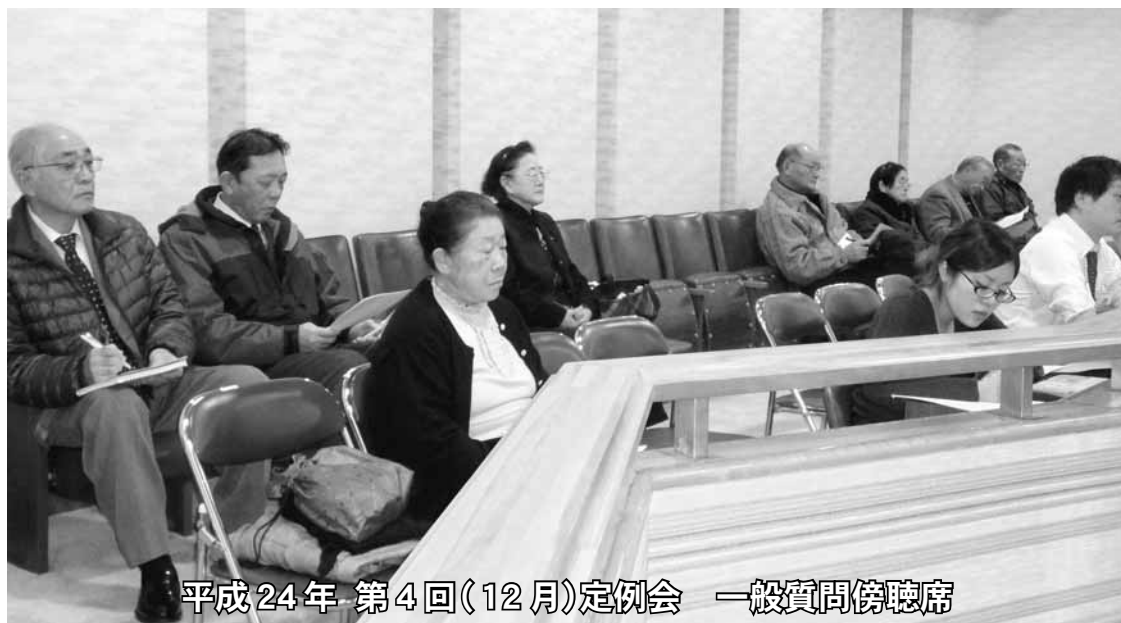
平成 25 年
(1 月)

第1回 臨時会議決一覧表

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
【補正予算案】						
1	平成 24 年度 平川市一般会計補正予算案（第 6 号）	原案可決	全会一致			

市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成24年 第4回(12月)定例会 一般質問傍聴席

※12月議会では21名の方が傍聴されました

1. 古川 敏夫 議員 (一括質問方式)

1. 福祉行政について
2. 道路拡張事業について

2. 石田 隆芳 議員 (一括質問方式)

1. 平川市消防団について
2. 休日の市役所窓口業務について

3. 工藤 竹雄 議員 (一括質問方式)

1. 平成24年度除雪事業計画について
2. 水道水の異臭問題について

4. 今 俊一 議員 (一括質問方式)

1. 増税に対する市民生活について
2. 観光商品としてのリンゴ苗木(その他果樹、樹木)の植樹について
3. 冬期間の通学路の安全確保について

5. 鳴海 伸仁 議員 (一括質問方式)

1. 毎年増加し続ける農産物に対する有害鳥獣被害対策について
2. 平川市長期総合プラン「魅力に満ちた農林業の振興」について

6. 齋藤 剛 議員 (一括質問方式)

1. 平川市のゆるキャラについて
2. 国道102号から大木平への市道について

7. 齋藤 政子 議員 (一括質問方式)

1. 一人暮らし、高齢者等世帯の除排雪の助成について
2. 「つる割れりんご対策プロジェクトチーム」の育成について
3. ひらかわフェスタ2012の現状と今後について

8. 齋藤 律子 議員 (一問一答方式)

1. 平川市の食育推進について
2. 水道水異臭問題と浅瀬石川ダム水質保全対策について
3. 一般廃棄物最終処分場(尾上地区・碓ヶ関地区)の廃止について
4. 放射能の内部被ばくから子どもを守る取り組みについて

9. 福土恵美子 議員 (一括質問方式)

1. 職員研修について
2. 市政懇談会について
3. 平川市平賀総合運動施設について



古川 敏夫 議員

1. 福祉行政について

問 若年性認知症の現状について。

答 市では若年性、高齢者問わず個々の状況に応じた医療機関等との連携で支援を行っている。国では、若年性認知症コールセンターを愛知県に開設し、全国からの相談を受け付けており、県では、若年性認知症ケア・モデル事業を八戸市の財団に委託し特性に配慮した相談支援・啓発フォーラム・ケア実務者研修など県内全市町村を対象に行っている。

2. 道路拡張事業について

問 市道苗生松上東田館田線道路拡張について。

通学への近道として利用する子どもが多いため、道路を拡張できないか。

答 農業用道路として整備されたものであるため、当然道幅が狭い。苗生松町会は融雪溝を活用し非常に除雪状態がよく道路が広いのに、なぜ狭く危険な道路を通学の近道として歩くのか交通形態を調査、検討したい。



石田 隆芳 議員

1. 平川市消防団について

問 ①定員割れの状況について。

②各分団員の募集について。

③各分団員の職業構成について。

答 ①平川市消防団条例による団員の定員は760人であるが、11月末現在で717人、20分団中11分団で合計43人の欠員を生じている。
②各分団の幹部が管轄区域内において積極的に勧誘しているとともに、毎年3月に市の広報紙へ募集記事掲載、ポスター掲示をしている。
③会社員等の被用者62%、自営業者18%、農業等14.4%、その他5.6%である。

2. 休日の市役所窓口業務について

問 ①窓口業務延長の現状について。

②休日の窓口業務実施について。

答 ①平成19年8月より祝祭日・年末年始休業を除く毎週水曜日から午後5時から午後6時まで本庁、各総合支所の市民係において住民票・印鑑登録証明書交付のみに限定し窓口業務延長サービスをしていたが、23年度からは平日の利用者の多い月曜日に本庁舎のみで開設。49件の利用実績となっている。
②平成21年度より引っ越しが多くなる3月、4月に住所異動に関連する7課11系の協力により休日の窓口業務を開設している。23年度は3日間で66件、24年度は115件となっている。





工藤 竹雄 議員

1. 平成 24 年度除雪事業計画について

問 ①市全工区の除雪に対する機動力（除雪機械）は十分なのか。

②除雪に関する苦情、抗議等の対策について。

答 ①車道で 548 メートル、歩道で 1,315 メートルの除雪延長となったが、委託業者との話し合いにおいて通常除雪の中で実施可能であると協議している。さらなる除雪体制強化のため、工区の見直し等について調査したい。

②平成 22 年度で 141 件、23 年度で 488 件の除雪に関する苦情、抗議等があった。担当職員が手分けをして、1 件 1 件現場に出向いて対応している。また、除雪会議の席上で業者にお願いしている。

2. 水道水の異臭問題について

問 ①水道水の異臭味問題に係る水道料金の減額措置について。

②臭気発生に伴う給水活動の概要について。

答 ①水道水の異臭問題では多くの市民に御不便をおかけしたことをお詫びしたい。地域別では平賀地域 6,085 件、尾上地域 2,810 件、合計 8,895 件。減額の内容は、10 月使用分の水道料金の基本料金、メーター使用料、超過料金について 2 分の 1 を減額した。減額金額は全体で 2,184 万 9,000 円である。

②10 月 1 日から 15 日までの 15 日間、本庁舎、尾上総合支所にて午前 9 時から午後 7 時まで行った。久吉ダム水道企業団より給水タンク、トラック、水道水の無償提供をしていただき実施した。



今 俊一 議員

1. 増税に対する市民生活について

問 復興税、消費税等による市民生活を守るための平川市独自の対策について。

答 現在の市税等の減免措置以外での増税に対する低所得者への市の助成は、現在事案はないができるものであれば検討したい。

2. 観光商品としてのリンゴ苗木(その他果樹、樹木)の植樹について

問 関係機関及び旅行業者と連携した観光商品開発について。

答 協力していただける生産者が必要である。農協や生産者と事業の可能性について協議し、観光商品として商品化できるようであれば、旅行社等での販売についても検討したい。

3. 冬期間の通学路の安全確保について

問 歩道のない通学路のこれまでの検証と今季の安全対策について。

答 市の建設部をとおして道路管理者である中南地域県民局に除雪の徹底と交通安全確保を要望している。市でもパトロールを強化し除排雪の状況を県と連絡を密にしてお願ひしていく。



歩道のない通学路



鳴海 伸仁 議員



リンゴをついばむクドリ

1. 毎年増加し続ける農産物に対する有害鳥獣被害対策について

問 農水省では、鳥獣害防止対策事業により被害防止体制の整備や地域の主体的な被害防止対策の取り組みを支援する特別措置に関する法律が成立し、これに合わせ鳥獣害防止総合対策事業を新設し、被害防止対策の取り組みを支援するとしている。国の事業活用、実施について検討していただきたい。

答 市は鳥獣被害対策と鳥獣保護の両方の立場があるため、理想的な生態系を維持しながら可能な対策がないか、有識者等の助言をいただきながら方向性を見出し、被害状況についても直視していく。

2. 平川市長期総合プラン「魅力に満ちた農林業の振興」について

問 ①生産、加工、販売の一体化に対する考え方について。

②平川市でしか作れない収益性の高い農産物ブランドの考え方について。

③農道の未舗装道路の今後の基盤整備の考え方について。

答 ①原材料である農産物の使用量増加や一次加工の需要につながるため、食品会社や食品メーカーとの接触の機会が創出されるよう努める。
②大手企業研究機関など、関係者と積極的な協力をして平川市ブランド確立のために努力していく。
③未舗装道路を土地改良事業として施行するには、地元負担金が必要となる。地元負担の軽減を図るため、採択条件が合致する補助事業を検討していく。



齋藤 剛 議員

1. 平川市のゆるキャラについて

問 平川市のゆるキャラをブームで終わらせることなく、最大限に活用すべきである。

答 観光推進キャラクター「ヤーヤくん」、農産物・食育キャラクター「ひらかわ元気ファミリー」5体を製作した。各種イベントに積極的に参加し、物産トップセールス時の同伴等、平川市の知名度アップと農産物の消費拡大、観光PRにつなげていきたい。

2. 国道102号から大木平への市道について

問 道路に凹凸があり、路肩が崩れ通行するのに危険である。

答 舗装の凹凸については平成25年度に早期対応する。路肩崩壊部については、工法等を調査し検討させていただく。





齋藤 政子 議員

1. 一人暮らし、高齢者等世帯の除排雪の助成について

問 何らかの助成はないのか。

答 高齢者の方々は除雪で大変苦労していることは十分承知しているが、親族などの援助が不可能な場合は、ボランティア活動による援助等を利用するなどして対応していただきたい。

2. 「つる割れりんご対策プロジェクトチーム」の育成について

問 平川市でできたこのチームを育成していくべきではないか。

答 今後はチームで実施可能なのであれば、つる割れを人為的に発生させる環境を整備し、これまでの研究成果を実証し、研究成果の有効性を確立していただきたいと思っている。

3. ひらかわフェスタ 2012 の現状と今後について

問 ①経費と入場者数について。

②今後のフェスタのあり方について。

答 ①今年度は経費 139 万円で入場者数約 3,500 人。昨年度は 97 万円で約 3,400 人の入場者数であった。

②今年度は出店者等からの要望に応え、2 日間の開催とした。来年度は、来場者・出店者アンケートの結果や皆様の声を踏まえつつ、実行委員会で検討のうえ、よりよい開催方法をとることに努めたい。



齋藤 律子 議員

1. 平川市の食育推進について

問 ①市全域を巻き込む取り組みについて。

②学校教育における食育授業の環境整備について。

答 ①ひらかわフェスタは地産地消と地場産品 PR に欠くことのできないイベントであるので、市民が参加しやすい取り組みを考えていく。
②授業に必要な備品等は 25 年度当初予算で要求をしたい。

2. 水道水異臭問題と浅瀬石川ダム水質保全対策について

問 ①原因、再発防止、水道料金減額に対する見解を問う。

②水質保全対策について。

③今回の教訓を防災計画に生かす取り組みについて。

答 ①再発防止のため危機管理検証委員会において対策を強く求めていく。
②国に対し要望書を提出するなど、水質保全対策の推進を図る。
③今回の教訓を関係機関との連携強化等に生かしていく。

3. 一般廃棄物最終処分場（尾上地区・碓ヶ関地区）の廃止について

問 ①生活環境を守るため、恒久的対策について。

②廃止に関し、市民への周知徹底と不法投棄防止対策について。

答 ①環境省令による技術上の基準に適合しており、今後の対策は特に考えていない。
②市のホームページに掲載しているが、機会をとらえ周知を図る。

4. 放射能の内部被ばくから子どもを守る取り組みについて

問 学校給食の食材の放射能検査に必要な測定器購入と独自の基準値設定について。

答 独自の機器購入、検査、基準値の設定は考えていない。





福士恵美子 議員

1. 職員研修について

問 ① 10万円研修について。

② 臨時雇用職員の接遇について。

答 ① 職員が地域活性化や課題の実現、専門的知識等の習得を実施することを目的に、職員一人10万円を限度とし毎年20人分の予算計上をしている。

② 臨時職員、正職員ともに市民への挨拶、接遇は大事であるので、指導の徹底を図りたい。

2. 市政懇談会について

問 今後の進め方について。

答 昨年度は各地域の集会施設等で実施したが、今年度は市の長期総合プランの6つの基本目標を4つに大別し、関連する市内各種団体から意見・提言を求めている。内容については広報紙等で市民にも伝えたい。



3. 平川市平賀総合運動施設について

問 今後の事業内容と規模について。

答 今年度は基本設計業務に取り組んでおり、全天候型の陸上競技場、多目的広場の整備を計画しており、平成27年度の完成を予定している。

請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

- ① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。
- ② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。
- ③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印してください。
- ④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。
- ⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

【記入例】

平成 年 月 日

平川市議会議長（氏名）殿

請願（陳情）者 住 所
氏 名 ㊟
紹介議員 氏 名 ㊟

〇〇〇に関する請願（陳情）書

【請願（陳情）の要旨】
【理 由】

第1回(1月)臨時会

平成25年第1回臨時会は1月21日に召集され、平成24年度平川市一般会計補正予算案(第6号)1件が上程されました。

慎重に審議した結果、議案第1号は全会一致で原案どおり可決されました。

●平成24年度平川市一般会計補正予算案(第6号)

歳入歳出予算総額にそれぞれ3,149万5,000円を追加し、総額を165億7,717万6,000円とする。

主におのえスポーツセンター野球場整備事業関係であるが、実施設計の結果、工事請負費の増額が必要となったことが主な補正の内容である。



津軽南市町村議会連絡協議会 第2回定期総会開催

黒石市、平川市、藤崎町、大鰐町、田舎館村議会の正副議長をもって組織される津軽南市町村議会連絡協議会第2回定期総会がプリンセス・ガーデンにて2月8日に開催されました。

この協議会は、津軽南市町村議会の連絡協調を図り、市町村行政に関する各般の調査研究し、地方自治の伸展に寄与することを目的に、関係当局に対する陳情・地方自治伸展のための調査研究等の事業を行っています。

総会後には、津軽南市町村選出の県議会議員4名(高樋 憲議員、阿部広悦議員、長尾忠行議員、工藤義春議員)との懇談会有り、活発な意見交換がなされました。



議会を傍聴しませんか？

市民の皆様が貴重な1票を投じて選んだ市議会議員の活動の場の一つである議会は、平川市の市政方針や考え方、予算がどのように進められているのか知ることのできる場所です。

定例会、臨時会はどこでも傍聴することができます。

(児童および乳児は、議長の許可を得た場合に入ることができます。)

①議会を傍聴してみたい！

- ・平川市ホームページ、または議会事務局にて開催日程をご確認ください。

②どこに行けばいいの？

- ・平川市役所本庁舎5階にあります。

③傍聴の手続きはどうすればいいの？

- ・本会議当日、本庁舎5階議会事務局においてください。

(会議は10時からです)

- ・受付簿に住所、氏名、年齢を記入してから傍聴席に入場してください。

(一般傍聴席は34席です。先着順となります)

④傍聴するときは、どんなことに注意すればいいの？

○次の方は傍聴席に入ることができません

- ・銃器その他危険なものを持っている者。
- ・酒気を帯びている者。
- ・貼り紙、ビラ、掲示板、プラカード、旗、のぼりの類を持っている者。
- ・その他会議を妨害し、又は人に迷惑を及ぼすと認められる者。



○傍聴席で守ること

- ・議場における言論に対して拍手その他の方法により公然と可否を表明しないこと。
- ・議論し、放歌し、高笑いし、その他騒ぎたてないこと。
- ・はち巻、腕章の類をする等示威的行為をしないこと。
- ・帽子、外とう、えりまきの類を着用しないこと。
- ・飲食または喫煙しないこと。
- ・みだりに席を離れたり不体裁な行為をしないこと。
- ・携帯電話は電源を切ること。
- ・その他議場の秩序を乱し、または会議の妨害となるような行為をしないこと。
- ・傍聴席において写真やビデオ等を撮影したり録音等をしてはいけない。



* 議会の動き *

平成 24 年

12 月 9 日 「平川ねぶたまつり冬の陣」開会式に議長ほか出席

平成 25 年

1 月 4 日 市民新年を祝う会に議長ほか出席
 6 日 平賀建築組合通常総会並びに懇親会に議長出席
 8 日 青森市議会正副議長就任挨拶来訪に議長応対
 〃 日 平川市尾上職人組合通常総会に建設経済常任委員長出席
 11 日 平川市消防団本部新年会に議長出席
 13 日 平成 24 年度平川市成人式に議長ほか出席
 17 日 平川市保育連絡協議会新年懇話会に議長出席
 18 日 叙勲及び褒章受章合同祝賀会に議長ほか出席
 20 日 第 7 回平川市連合婦人会体育まつりに議長ほか出席
 21 日 平成 25 年第 1 回臨時会
 24 日 黒石記者クラブ新年会に副議長出席（黒石市）
 25 日 平川市観光協会新年会に副議長出席
 26 日 木村太郎を囲む新春の集いに議長ほか出席（弘前市）
 27～28 日 東京津軽平川会新年会に議長出席（東京都）
 2 月 1 日 第 26 回平賀はしご酒まつり開会式に議長ほか出席
 〃 日 平成 24 年度第 4 回青森県市議会議長会事務局長会議に事務局長出席（青森市）

2 日 浅利 勉氏黄綬褒章受章を祝う会に議長出席
 6 日 第 94 回全国市議会議長会評議員会に議長・次長補佐出席（東京都）
 8 日 津軽南市町村議会連絡協議会第 2 回定期総会に正副議長・事務局長出席
 9 日 ながお忠行県政報告会に議長ほか出席
 11 日 平成 24 年度平川市表彰条例及び平川市教育委員会表彰規則による表彰式に議長ほか出席
 13 日 平成 24 年度青森県市議会議長会第 3 回定期総会に議長、事務局長出席（青森市）
 15 日 議会広報特別委員会
 16 日 七日堂大祭に議長ほか出席
 17 日 平成 24 年度平川市青少年健全育成市民大会に議長ほか出席
 20 日 平成 25 年第 1 回青森県後期高齢者医療広域連合議会定例会に議長出席（青森市）
 22 日 おのえ企画「新酒まつり」に副議長出席
 27 日 議会運営委員会
 〃 日 議会広報特別委員会



◆◆ 編集室 から ◆◆

地球温暖化防止のため各国が京都に集い、京都議定書をもとにいろいろ努力しているところですが、私たちも少しでも協力できればと思い、ゴミの焼却の禁止、野焼きの中止などを行ってきました。しかし、地球のどういう気まぐれか、昨年の夏の猛暑、昨冬・今冬と 2 年続きの豪雪。特に今冬は昨年を上回るペースで雪が降り続き、温暖化の波がどの辺にいるのかわからない今日この頃。

毎日の雪かきで空を見上げてはふと思う。津軽は寒暖の差が著しく、地球が意地悪しているのではないかと。空に向かって言いたい。「あまり無理をしないでほどほどに」と。

でも、この「議会だより」が発行される頃には、願いが届いているかも・・・

（対馬 實）